

3. Withコロナの中での取組み

1)在宅オンラインボランティア・アイデアコンテストを3回開催し、その中から8個のボランティアを実施した。

【学生自主企画】(活動内容はP14～参照)

○子ども向け新型コロナウイルス対策のための視覚ツール作り

○平和祈念式典にむけて千羽鶴を作ろう！

○子ども向けぬりえ下絵作り

○楽しく感染症予防 洗うと溶ける『紙石鹸』で手を洗おう

○ハトさんゆうびんプロジェクト 手紙でつながろう

【やってみゅーでスク主催】

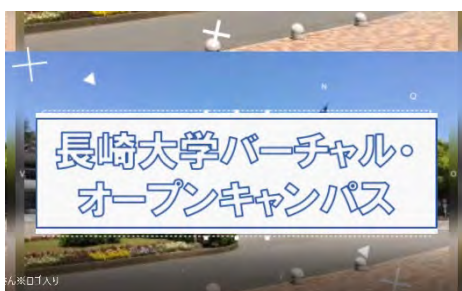
○折り紙でブックマーカーを作ろう

折り紙でブックマーカーを自宅で作成。子どもたちや地域の方により読書を楽しんでもらうよう、カラフルでかわいらしいブックマーカーを配布した。



○バーチャルオープンキャンパス

アイデアコンテストからの企画。実施されなかったオープンキャンパスをバーチャルで行ったがその中で学生生活を新入生に紹介する動画を募集したもの。



○モザイクアートで新入生を歓迎しよう

アイデアコンテストからの企画。学生の笑顔の写真で、Uーサポ各大学の「花」を作成し各大学で展示してもらい新入生に先輩たちの笑顔とメッセージを届けるもの。



ガーベラ(長崎総合科学大学)



カモミール(長崎外国語大学)



キンポウゲ(長崎県立大学)



ミスミソウ(活水女子大学)



青バラ(長崎純心大学)



ヒナゲシ(長崎女子短期大学)



八重桜(長崎大学)



※学生の笑顔の集合体で出来ています

2) やってみゅーでスクが企画したボランティア

○ZOOM体験会(学生講師)

コロナ禍でZOOMを使用する機会が増えたが、初めてZOOMを体験する人や、使い方がわからない人のために、学生が講師を名乗りでて、使い方をわかりやすく指導してくれた。

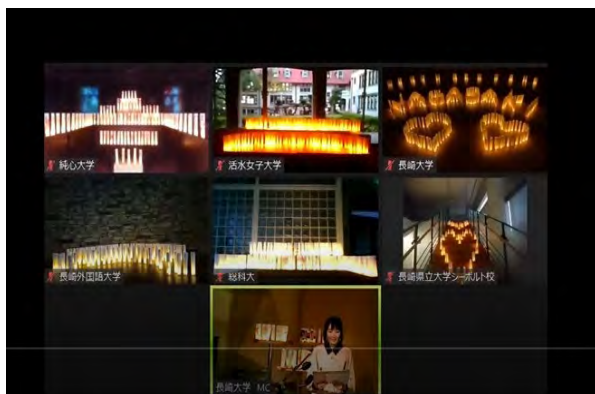


○各大学同時開催「キャンドルナイト」～長崎に希望の光を灯そう～

コロナ禍の中、長崎を明るくしようと、U-サポ6大学の学生が団結し、各大学で願いを書いたキャンドルを灯し、その模様を公式YouTubeチャンネルでライブ配信した。

各大学の実行委員が中心となり、約1000個のキャンドルをオンライン上で一斉に灯した。

本来であれば、おくんちの最終日であったため龍踊部の演技も中継した。



各大学を中継でつなぎYoutube配信



学生たちの願い



龍踊部も勇壮に参加



○クリスマスカードを作って贈ろう！

病院や施設でクリスマスを迎える子どもたちや介護施設の高齢者の方々に、学生がクリスマスカードを手作りし、各施設に送った。



○在宅ボランティア体験会

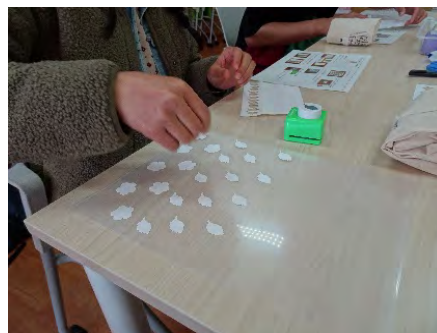
《布マスク作り体験》

薬学部が立ち上げた学生自主企画「NU MASK PROJECT」の学生指導のもと、布マスク作り体験会を実施。参加者の中には教育学部家庭専攻の学生がいたため、裁縫初心者の学生に対し丁寧な指導をすることができ、また、他学部・他学年との交流もみられた。自分用ではなく家族へのプレゼント用として作成する学生もいた。



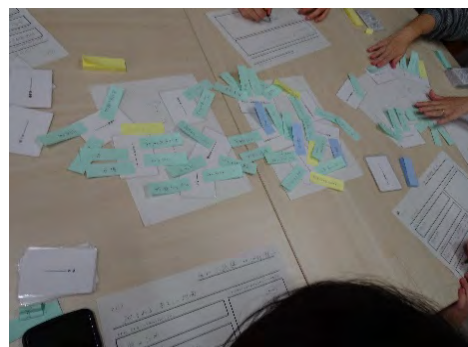
《楽しく感染症予防 洗うと溶ける「カラフル紙石鹸」で手を洗おう》

カラフルな紙石鹸を手作りし、子どもたちの手洗い時間を延ばすことで感染症の予防をするのが目的。手洗いが嫌いな子どもたちも喜んで泡立てて洗ったという感想がたくさん。



《ミラクルワードカードを使ってアイデアを使いこなそう》

誰もがアイデアを発想できてしまう「ミラクルワードカード」を使用し、コロナ禍におけるボランティア活動についてアイデア出しを実施。学生その他、先生や事務の方の参加もあり、年代毎でアイデアや意見が異なる面白さがあった。



○ゲリラキャンドルナイト

「NU MASK PROJECT」の学生に協力をいただき、長崎大学中部講堂前にて実施。クリスマス前ということもあり、学生がサンタクロースの格好をして、学内保育園のこどもたちや、大学生、大学職員の方に見て楽しんでいただいた。



3) 応援団募集によるボランティア

※対面ボランティアの場合には、コロナウイルス感染対策のガイドラインを作成してもらい専門家のアドバイスをもらった上で実施した。

○西海市江島 台風被害後島内清掃の支援

台風9号、10号で被災した西海市江島のがれき撤去など島内の清掃を実施した。

感染防止のため島民との接触を避けながら作業した。



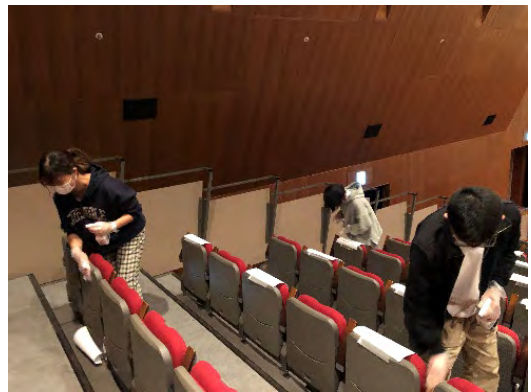
○伊王島海水浴場ボランティア清掃

台風の影響で汚れたビーチの清掃。ゴミ拾い(プラスチック類や流木など)を実施。



○木管アンサンブルPOEスペシャルライブ・運営スタッフ

コンサート会場で、1部と2部の間のホールの椅子や手すりなどをアルコール消毒。
2部のコンサートを楽しむこともできた。



○長崎トライアルマラソン運営スタッフ

ボランティアもランナーも運営側も感染対策をしっかり行った上でのランナーサポート。
給水所では水の手渡しはなく、ランナーが取りやすいように配置したり、声の代わりに拍手で応援した。

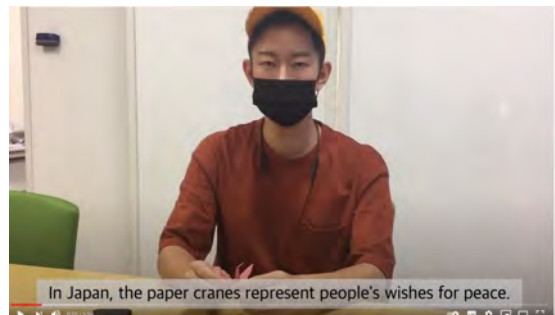


○Youtubeチャンネルを使って世界へ発信しよう！

生活する上で便利なことを学生に動画を撮ってもらい、長崎市北公民館チャンネルにアップ。
おうち時間のエクササイズや英語字幕付きで折り鶴の折り方動画などアップしています。



長崎大学よさこい部「突風」の、おうち時間でエクササイズ！



【長崎発グローバル人材育成プログラム協力企画】
英語字幕付き折り紙講座

○自転車防犯診断

大学内の駐輪場の自転車を防犯診断し、鍵のかかっていないものに「鍵をかけましょう」と書かれたタグをつけていった。



○キワニスドールを作ろう

病気の子どもたちのために1988年にオーストラリアなどで普及した、白い木綿生地に綿を詰めたキワニスドール。人形の型に綿を詰めるだけの作業だが、喜んでくれる子どもたちの笑顔を思い浮かべながら自宅で作成した。



○長崎市学習支援事業～サテライト会場・中央会場～

本来は対面で学習指導や相談にあたるが、コロナで対面指導ができないため、自宅からオンラインで指導したり、郵送で添削などをした。

○その他の企画

- ・オンラインサッカーで学ぼう
 - ・大学生による主権者教育授業の実施(オンライン)
 - ・被爆75周年記念事業「声の源場」
 - ・長崎アートプロジェクトサポーター
 - ・全国の受験生へ応援メッセージを送ろう！
 - ・大学生が考える地域活動についての意見交換
 - ・学生による教育改善のための委員会
 - ・長崎10kmマラソン2021 大会運営ボランティア募集
- など多数